

## 2012 年度プロセス設計発表会スケジュール

2012 年 7 月 13 日 (金)

京都大学桂キャンパス 9:20-17:10 電気系大講義室(A1-001)

時間	発表者	タイトル
----	-----	------

(司会：渡邊先生)

9:20-9:40	柴田康弘、山田貢平、渡部亮介	褐炭による SNG 合成プロセス
9:40-10:00	阿曾沼飛昂、鄭忠超、加藤陸史	褐炭の液化による軽質油の製造プロセスの設計
10:00-10:20	木村暢志、信太佑介	プロパンのアンモ酸化によるアクリロニトリル製造
10:20-10:40	長田翔、安田拓、胤森雄太	アクリロニトリルの製造プロセス

(休憩 10:40 - 10:50)

(司会：Li 先生)

10:50-11:10	古賀超、故引拓也、深渡瀬健	2-Butanol から MEK (Methyl Ethyl Ketone) の製造プロセス
11:10-11:30	浅野周作、三上大帆	n-butene からの MEK (Methyl Ethyl Ketone) 製造
11:30-11:50	芥幸史、守屋遼一、矢口裕基	2-Butanol (SBA) からの Methyl Ethyl Ketone (MEK) 製造プロセスの設計
11:50-12:10	高瀬洋志、野口敦史、岡村惇也	1-ブテンからの MEK 製造プロセス

(昼食 12:10 - 13:20)

(司会：井上先生)

13:20-13:40	坂田光央、武田紘一	ATR 法によるメタノール合成
13:40-14:00	桑田裕基、高比良正幸、十川澄人	アンモニア合成プロセス
14:00-14:20	金敏規、桃野孝宏、本多知佳	メタノールカルボニル化法とエタノールのエステル化法を組み合わせた酢酸エチル製造プロセス
14:20-14:40	足立平、平出翔太郎	グリセリンからエピクロロヒドリンの製造
14:40-15:00	北川真史、小西剛嗣、原田浩平	プロピレンからのエピクロロヒドリンの製造

(休憩 15:00 - 15:10)

(司会：長谷川先生)

15:10-15:30	中村多聞、本田一平	スチレン製造プロセス
15:30-15:50	大津啓幸、高橋諒、福田晃子	エチレンとベンゼンを原料としたスチレン製造
15:50-16:10	北口翔太、福田直樹、遠山啓介	グリセリンの水素化によるプロピレングリコールの製造プロセス
16:10-16:30	西原晃、濱崎翔、馬込雄太	$\epsilon$ -カプロラクタムの製造プロセス
16:30-16:50	木谷壮志、佐藤将	メタノール変換を経由した天然ガス輸送プロセス

(司会：長谷部先生)

16:50-17:10	鈴木先生 (東洋エンジニアリング) による講評	
-------------	-------------------------	--

\* 発表時間 **14分**, 質疑応答 **5分**, 機器切替 **1分**.

\* 液晶プロジェクターを使用し, スクリーンは1つだけとする.

\* 各グループでパソコンを用意すること. 事前に動作確認をしておくこと.

\* 他のグループの発表も必ず聞くこと. 発表会において出欠を確認します.

\* レポートは回覧・製本するので, 必ずページ番号を入れること.

\* レポートの表紙にはタイトルと氏名の他に, キーワードを日本語と英語でそれぞれ5個ずつ書くこと.

\* レポートは表紙を貼付した封筒(角 2 サイズ・マチなし)に入れて, **7月20日(金)16時**までにPSE研スタッフ室 (A4-122) に提出すること.